拠点

拠点３　　嬉泉の保育

１　事業概況(運営方針・目標の実施状況)

嬉泉の保育拠点（以下、保育拠点とする）は、昨年度策定された法人理念を掲げ、地域における子育て支援施設として何ができるかを考え、各園が協力しながら運営管理や人材育成等を行った。また、2024年度は第三者評価を受審し、毎年行われる世田谷区による巡回指導や一般指導検査と合わせて各園が事業運営の自主点検を行い、概ね適正な運営が為されていることが確認された。

○目標に対する実施状況

１）法人理念の理解促進

各園、法人理念の理解促進のために、職員に対して援助テーマの説明を行った。援助テーマは法人理念を考えるよりも、保育実践に直結した内容のため、職員の理解が進みやすかった。今年度の援助テーマは４ステップ目（己に向き合い、自他との関わりを深める）だが、自己覚知の前に自己開示が難しい職員もおり、職員の理解や経験に合わせて１ステップ目から積み上げるようにしている。次年度も援助テーマと法人理念を結び付けながら理解促進に努めていきたい。

２）事業運営についての検討 及び 指導監督層以上の職員育成

各園の事業運営の検討を充実させるため、年度後半より保育会議を隔月に、運営会議を毎月開催に変更した。

運営会議の月１回開催は、園としての意思決定を迅速に行うことができ、事業運営を計画的に進めやすかった。また、参加職員が場長から SV を受ける場としての機能が定着し、報告・連絡・相談をする前に自分がどのように捉えているかを整理する良い機会になっている。次年度も引続き同様の頻度で行っていく。

３）中期計画の策定

保育拠点の運営について、長期的な見通しを持って対応していくために、月１回の「嬉泉の保育の会」にて、引き続き中期計画の策定作業を行った。今年度は STEP2 の「事業所のあるべき姿」の検討から始まり、年度後半はＫＪ法を使って拠点のあるべき姿について考えた。主任からは、「長期的な視点に立って物事を考える良い機会になっている」、「副主任にも伝えていきたい」との声が上がっている。次年度は目標設定の検討を行う予定。

４）保育拠点内の連携

保育会議は年度後半より隔月開催となったが、グループウェア（サイボウズ）を活用することで、必要な情報共有や意見交換、意思決定を行うことができた。（世田谷区動向の共有、一般指導検査結果報告、拠点研修の振返り、他）

また、すこやか園を含む保育３園の主任会が定例化（月１回）し、現場のより具体的な情

報共有を行っている。（区による巡回訪問等の報告、拠点研修の企画検討、各園の取り組みの共有、他）宇奈根と鎌田の２園で行う主任会については、送迎保育の調整等を行っている。年度後半より階層別研修の企画検討が始まり、保育会議との連携が図られるように園長１名がファシリテーターとして参加している。年明けからは、保育記録の統一作業も開始。次年度も継続していく。

５）保育拠点研修の企画及び運営

新人フォローアップ研修（年２回）は、昨年度とは別の主任が担当し、引き続き同じテーマで行った。（１回目：横の繋がりと懇親、２回目：縦の繋がりと報連相）企画検討にあたっては研修のねらいを絞り込み、ターゲットである新人職員の理解等が得られたかどうかを研修後のアンケート調査にて確認を行った。その結果、概ねねらい通りの研修効果を得ることができた。主任は、この研修結果を受けて新人職員との関わりや育成に活かしている。また、拠点研修の企画運営は主任研修としての側面を持っており、今回は企画検討時に方向性の違う考えや案に対して、両方を踏襲した新たな考えや案を創出していく難しさに直面することになった。自分よりも広く物事を見ている上位者からの意見を聞き、SV を受ける中で、自分の思いよりも新人職員にとっての研修という視点で研修を捉え直す作業は、主任にとっても良い研修の機会となった。次年度は、階層別研修が新たに加わる予定。

６）職員の定着と採用活動への協力

職員の定着に関して、今年度の保育拠点は離職が多かった。法人キャリアパス制度の仕組みを活用しながら、育成担当者が中心となって職員とのコミュニケーションを図ってきたが、今年度は期中を含めると計７名（宇奈根３名、鎌田４名）の常勤保育士が退職となった。退職理由は様々だが、中には保育士としての伸び悩みを理由に上げる職員もいた。他にも、交通の便がよい事業所への異動を希望する子育て中の職員が複数おり、職員配置の難しさが際立った。職員の定着に向けて、長く働きやすい職場環境を作ると共に、個々の職員への対応を行っていく。また、２等級から４等級（副主任）へのキャリアアップ以外にも自己の成長を確認できるような取り組み（ツールの作成等）を考えていきたい。

採用活動については、法人採用説明会や面接、福祉関係団体が開催する就職フェアに参加する等、法人採用係と協力して人材確保に努めた。法人の特徴から療育志望の保育士が多い傾向にあり、法人３園には配慮児も多くいるが、保育士の獲得に向けては保育自体の魅力を打ち出していきたい。また、期中採用は拠点が主体で動くという方針のもと、採用係と情報共有を行っていたが、拠点が伝える採用条件等が曖昧で分かりにくいところがあった。次年度は採用係とのコミュニケーションを密に行い、分かりやすい情報伝達を行っていく。

〇各園の目標に対する実施状況

１）宇奈根なごやか園

子どもの主体性を尊重した保育を行うために、職員に対応基準チェックシートを配布し、振り返りやグループワークを通じて子どもの人権について話し合いを行った。保育の悩みの共有にとどまらず、子どもが主となる保育を考える場となった。

リーダーを担う職員の育成については、主任・副主任・グループリーダーの役割を明文化し、次期リーダー候補者には実務経験の機会を設けた。これにより次年度への心構えや見通しを持つことができた。

給食の質向上や給食委託会社との連携については、１１月の栄養士交代後、課題はあるものの安定して連携が取れるようになった。区による一般指導検査の指導を受けて、給食会議に保育士が参加し、現場の声を反映するよう改善した。

安全対策については、通院を伴う怪我が減少する中、安全計画を活用しながら点検・教育を実施。感染症対策として環境改善や使い捨てエプロン導入を行った。

建物修繕については、修繕の優先順位を決めて対応。資金確保の課題があるが、保育の質とバランスを取りながら積立を継続していく。

地域子育て支援事業については、保育所体験会を試験的に実施し、次年度の本格実施に向けて準備を進めた。

２）鎌田のびやか園

現行の保育事業に加え、変化する多様な保育事業、さらには社会貢献事業を意欲的に行うと共に、事業に携わる職員の資質の向上を目指し、鎌田のびやか園が所在する地域のなかで「子育て支援センター」としての役割を担い、地域からも同様の認識を得られるように努めた。

地域子育て支援事業について、鎌田本園の保育所体験会は児童館との連携には至らなかったが、子育て支援コーディネーターとの協力で参加者が増加。地域のニーズ把握も進んだ。分園では０～１歳児対象の健康相談を試行したが、参加者は少なかった。

社会貢献事業について､卒園児ボランティアやサッカースクールの登録者は41名となった。その多くは学年が進むにつれ自分のやりたいクラブ活動へと移行するが、約１０名は継続利用。休校日や登校渋りの児童を保育所ボランティアとして受け入れ、卒園後の支援と在園児への就学後の見通し形成に寄与した。ただし、ボランティア希望者増加に伴い、申込ルールの整備が課題となっている。

２　月間・年間行事等実施状況　（※別紙の通り）

その他、生活習慣病予防健診・定期健診の実施状況（２園合計人数）

・生活習慣病予防健診　43名

・定期健診　　42名　　合計85名

３　職員体制　（※組織図を添付）

4　職員研修

1）事業所内研修

日程	研修名	開催場所	参加者	
4月	新人オリエンテーション	宇奈根なごやか園	3	名
4月	嘔吐処理講習	鎌田のびやか園	2	名
4/1	ＳＩＤＳについて	宇奈根なごやか園	5	名
4/1	手洗い指導	宇奈根なごやか園	3	名
4/1	新人オリエンテーション	鎌田のびやか園	3	名
4/16	異物除去講習	鎌田のびやか園	2	名
4/24	防災教育（避難経路・自衛消防組織図）	鎌田のびやか園分園	12	名
5/23～	熱中症対策	宇奈根なごやか園	25	名
4/25	嬉泉職員の手引きの確認	宇奈根なごやか園	20	名
5/27～	応急救命講習	鎌田のびやか園	35	名
5/27～	エピペン講習	鎌田のびやか園	35	名
5/29～	ＳＩＤＳ　睡眠チェックについて	宇奈根なごやか園	20	名
5/29	事故防止（アクシデントシート集計・振り返り）	鎌田のびやか園分園	11	名
6/1	応急救命講習	鎌田のびやか園分園	16	名
6/15	新人フォローアップ研修①（拠点）	子どもの生活研究所	14	名
6/24	呼び名について	鎌田のびやか園	35	名
6/24	水害地域について	鎌田のびやか園	35	名
6/24	水遊び前の事故防止	鎌田のびやか園	35	名
6/24	アタマジラミ・手足口病について	鎌田のびやか園	35	名
6/26	水遊び前の事故防止	鎌田のびやか園分園	12	名
6/26	人権擁護（子どもの人権について）	鎌田のびやか園分園	12	名
6/27	ケーススタディ（溺水時等を想定した一次救命処置の練習）	宇奈根なごやか園	20	名
6/27	記録について	宇奈根なごやか園	20	名
6/27	防災教育（消防計画・水害）	宇奈根なごやか園	20	名
6/27	虐待について	宇奈根なごやか園	20	名
7/2～	プール前講習	宇奈根なごやか園	27	名
7/22	お盆時期の保育について	鎌田のびやか園	35	名
7/24	熱中症・熱性けいれんについて	鎌田のびやか園分園	13	名
7/24	事故防止（アクシデントシート集計・振り返り）	鎌田のびやか園分園	13	名
8月～	嘔吐処理講習	鎌田のびやか園	10	名

8/26	子どもの権利について	鎌田のびやか園	35	名
8/26	骨折事故について	鎌田のびやか園	35	名
8/26	熱中症について	鎌田のびやか園	35	名
8/29	熱性けいれんの対応	宇奈根なごやか園	20	名
8/29	災害対策（震災）	宇奈根なごやか園	20	名
9/7	新人フォローアップ研修②（拠点）	子どもの生活研究所	11	名
9/24	虐待に関する勉強会	鎌田のびやか園	35	名
9/24	対応基準調査	鎌田のびやか園	35	名
9/25	異物除去	鎌田のびやか園分園	12	名
9/25	事故防止（小児性愛について）	鎌田のびやか園分園	12	名
9/26	感染性胃腸炎について	宇奈根なごやか園	20	名
9/26	不適切保育について	宇奈根なごやか園	20	名
10/28	風通しの良い職場とは	鎌田のびやか園	6	名
10/28	対応基準調査フィードバック	鎌田のびやか園	35	名
10/28	ヒヤリハットフィードバック	鎌田のびやか園	35	名
10/29	感染症について	鎌田のびやか園分園	13	名
10/29	対応基準調査フィードバック	鎌田のびやか園分園	13	名
10/31	配慮児対応について	宇奈根なごやか園	20	名
11/25	保育施設における「人間性」とは	鎌田のびやか園	35	名
11/25	感染症について	鎌田のびやか園	35	名
11/25	衛生・不衛生エリアについて	鎌田のびやか園	35	名
11/25	嘔吐処理講習	鎌田のびやか園	35	名
12/23	見守るとは	鎌田のびやか園	35	名
12/23	１０の姿を見据えた保育とは	鎌田のびやか園	35	名
12/23	窒息講習	鎌田のびやか園	35	名
12/24	人権擁護（子ども人権に基づく発達保障）	鎌田のびやか園分園	13	名
12/24	人権擁護（区に寄せられた苦情を基に）	鎌田のびやか園分園	13	名
12月～1月	感染症対策のためのオムツ替え講習と嘔吐処理講習	宇奈根なごやか園	28	名
1/27	虐待に関する勉強会	鎌田のびやか園	35	名
1/27	窒息講習	鎌田のびやか園	35	名
1/27	ヒヤリハットフィードバック	鎌田のびやか園	35	名
1/29	ヒヤリハットフィードバック	鎌田のびやか園分園	12	名
1/30	窒息解除講習	宇奈根なごやか園	20	名
1/30	怪我の対応	宇奈根なごやか園	20	名
2/25	虐待に関する勉強会	鎌田のびやか園	35	名

2/26	虐待に関する勉強会	鎌田のびやか園分園	12	名
2/27	バッグバルブマスクの使い方 簡易レクチャー異物除去研修	宇奈根なごやか園	20	名
3/1	全体職員研修（法人）	品川	41	名
3/24	安全衛生に関する勉強会	鎌田のびやか園	35	名
3/24	ヒヤリハットフィードバック	鎌田のびやか園	35	名
3/26	ヒヤリハットフィードバック	鎌田のびやか園分園	11	名
3/26	対応基準調査フィードバック	鎌田のびやか園分園	11	名
3/27	食物アレルギーについて	宇奈根なごやか園	20	名
3/27	対応基準調査フィードバック	宇奈根なごやか園	20	名
3/27	人権擁護について	宇奈根なごやか園	20	名

２）保育拠点研修

ア　新人フォローアップ研修

新人フォローアップ研修を２回実施し、概ねねらい通りに実施できた。６月の第１回目は、横（同期）のつながりと懇親をテーマに、意識的にコミュニケ―ションを取り合いながら進めるゲーム、援助テーマの説明を受けた後に入職以降の自分を振り返る話し合いを行った。新人職員は時間経過と共に緊張が解け、日頃の悩みをファシリテーターである主任を交えて話す、自己開示する様子が見られた。この研修をきっかけに各園でもコミュニケーションが進んだという報告が上がっている。

９月の第２回目は、縦（上位者）のつながりと報連相をテーマに、報連相についての講義と日常業務に活かせるようなワークを行った。ワークの解説や振り返りの話合いを受けて、自己の変化に気づき、報連相の仕方を見直す機会になった。

イ　階層別研修

保育３園の主任会にて、１０月より階層別研修の企画検討を進めている。今年度副主任と主任を対象に行った意向調査をもとに、保育会議メンバーが研修テーマを二つ設定。その一つとなる３つのシップについて主任が調べるところから始まり、自分達を補佐する役割となる副主任に対して、どのような力を身につけてもらいたいかを整理。そこから企画についての大枠を考えている。今後は保育会議に企画（大枠）を打診し、次年度に研修が実施できるように検討を継続していく。

ウ　交流研修（サッカー教室等）

サッカー教室については、夏季の熱中症警戒アラート発令時以外は、定期的に実施。これまでできなかった動きができるようになっていることから、子どもたちの運動機能や神経系の発達に寄与している。また、これまで身体を動かすことに意欲を持てなかった子どもがサッカー教室を心待ちにする等、日常の保育活動とは別に子どもの主体性を育む機会となった。子どもと同様に保育者の子どもに対する見取り・見立て、関わりに良い変化を

与えている。

園長が各園をまわる交流研修については、宇奈根と鎌田本園では５歳児グループ、鎌田分園では２歳児グループの保育に入りながら職員と保育の振り返りを行った。３園共に、困難さを抱えている個々の子どもの理解は進んでいるが、その子どもを含めたグループ運営、またはグループとしての保育をどのように組み立てていくかという部分で共通した課題を抱えている。次年度はこれに焦点をあてた交流研修を進めていきたい。

３）外部研修（開催場所が園名のところはオンライン研修）

日程	研修名	開催場所	参加者
ー	保育キャリアアップ研修（乳児保育）		7　名
ー	保育キャリアアップ研修（幼児教育）		3　名
ー	保育キャリアアップ研修（障害児保育）		5　名
ー	保育キャリアアップ研修（食育・アレルギー）		2　名
ー	保育キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）		1　名
ー	保育キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）		5　名
-	保育キャリアアップ研修（マネジメント）		2　名
年4回	給食担当者講習会	鎌田のびやか園	1　名
5/18	MFA　PEARS プロバイダーコース	子どもの生活研究所	3　名
5/27	東京都の保育行政及び指導検査 研修会	なかのZERO　小ホール	2　名
5/2,11/8	乳幼児支援センター「乳児保育研修」	三茶しゃれなぁどオリオン	1　名
6/4	感染症対策セミナー	三茶しゃれなぁどオリオン	1　名
6/5	乳幼児支援センター 「食物アレルギー対応研修」	成城ホール	1　名
6/14	ICT勉強会	さくらしんまち保育園	1　名
7/11	人事管理研修	宇奈根なごやか園	1　名
8/26	幼保小接続推進研修	教育総合センター	1　名
8/28	自立の学び舎　合同研修会	砧南小学校	2　名
9/6	地域子育て支援機関研修	昭和女子大学	1　名
9/17～20	放課後児童支援員資格研修	昭和女子大学	1　名
10月中	ACEsとトラウマインフォームドアプローチ	宇奈根なごやか園	1　名
10/2	乳幼児支援センター食育研修 「乳幼児の食べる機能と発達」	成城ホール	1　名

10/4	保育プラザ研修	鎌田のびやか園分園	1　名
10/10	砧地域要保護児童支援協議会	成城ホール	1　名
10/16	乳幼児教育支援センター 「保育の安全研修」	教育総合センター	1　名
10/31	発達障害相談スキルアップ研修「発達障害のある人へのソーシャルスキルズ・トレーニング（SST）という支援方法を知ろう」	ワイム貸会議室　お茶の水	1　名
11/2	不登校の今と昔	鎌田のびやか園	1　名
11/7	発達障害相談スキルアップ研修「アセスメント技術を高める」	ワイム貸会議室　お茶の水	1　名
11/11	乳幼児教育支援センター 「子どもの権利研修」	鎌田のびやか園分園 宇奈根なごやか園	2　名
11/18	乳幼児教育支援センター 「乳児保育研修」	教育総合センター	1　名
11/29	福祉職が身につけたいクレーム対応	子どもの生活研究所	2　名
11/29	保育プラザ研修	鎌田のびやか園分園	1　名
12/5	赤ちゃんからはじめる性教育	教育総合センター	1　名
1/9	乳幼児教育支援センター「食を通じて子どもの育ちを考える」	玉川せせらぎ	1　名
1/16	砧保育ネット	希望が丘保育園	1　名
1/16～3/6	育成面談研修	宇奈根なごやか園	5　名
11/24	砧エリア看護師会	教育総合センター	2　名
1/24	防災関係研修	宇奈根なごやか園	1　名
1/24	福祉の森研修	宇奈根なごやか園	1　名
1/30	財務マネジメント中級研修	東京都社会福祉保健医療研修センター	1　名
2/17	発達障害相談スキルアップ研修 「家族支援について」	ワイム貸会議室　お茶の水	1　名
3月中	第 19 回子どものこころのプライマリケア・セミナー	宇奈根なごやか園	1　名

5　実習生等の受け入れ

1）見学者　　103名（宇奈根：31、鎌田本園：41、鎌田分園：31）

2）夏季アルバイト（学生）　　4名

3）ボランティア（小学生）　　60名（宇奈根：15、鎌田本園：45、鎌田分園：0）

ボランティア（それ以外）　　0名（宇奈根：0、鎌田本園：0、鎌田分園：0）

４）職場体験（学生）　　4名（宇奈根：3、鎌田本園：1、鎌田分園：0）

５）保育実習生　　総数　　4名（東京都市大学）

６　委員会活動

保育拠点は、宇奈根と鎌田本園が水害リスクの高い立地にある。鎌田にて区危機管理部災害対策課に対し、水害時の避難場所やルートについて相談、回答を得た。区保育課にも確認の結果、最終的には各園にて具体策を考えるしかないことが判明。鎌田からの報告を受けて、宇奈根についても避難場所やルートについて見直しを行った。

事故防止、人権擁護（虐待防止）、防災、情報セキュリティ、苦情解決については各園で係をおき、安全計画等に基づいて研修を行った。

７　その他（建物改修、設備・備品等購入等）

１）宇奈根なごやか園

・１歳児室、玄関のフローリングの浮きに伴う一部張り替え

・網戸交換工事（２箇所）

・雨樋排水用パイプの付け替え

・厨房ガス炊飯器の購入

・ＮＡＳの入替え

２）鎌田のびやか園

本園

・保育室内にある天井板の歪みの修繕

・テラスのささくれを軽減するためのコーティング作業

・換気用扇風機の買い替え（一部）

・開閉しにくい扉の修繕（一部）

分園

・職員休憩場所の環境改善（ＤＩＹ）

送迎保育

・備品や車両設備の購入

・車両内の幼児席の追加

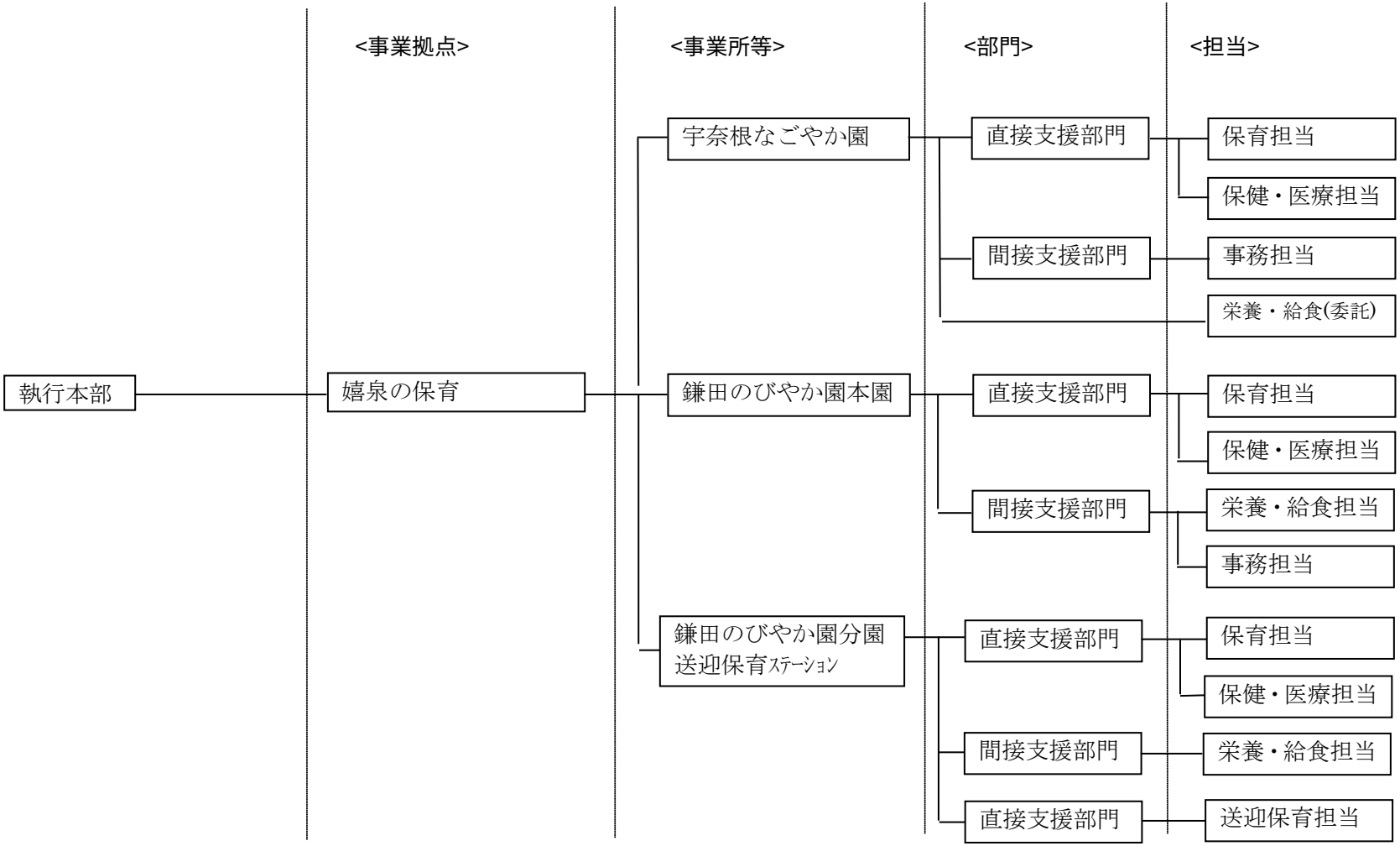
３）財政援助団体等監査

１０月に東京都サービス推進費の監査を受け、46団体中19団体25施設に返金を伴う不備が確認され、鎌田のびやか園が指導を受けた。（障害児加算、保育所体験加算における備付帳簿の不備）１月の監査講評では、申請や報告書作成時の転記ミスや帳簿整備不足がないように、補助要件の確認とダブルチェックの徹底を求められた。

別　紙（事業報告書関係）　　年間行事等実施状況

	行事				会議等(外部)		会議等(法人、拠点)	
	日	内容（なごやか）	日	内容（のびやか）	日	内容	日	内容
4月	1	入園式（新入園児.保護者）	1	入園式（新入園児.保護者）	10	世田谷区園長会	1 3 11 17 18	辞令交付式 保育会議、宇奈根運営会議 情報連絡会 経営会議・園長会 嬉泉の保育の会
5月	2 22	子どもの日 田植え（5歳児Gr.） 前期保護者会（全Gr.）	22	田植え（5歳児Gr.） 前期保護者会	8	世田谷区園長会	7 9 9 15	嬉泉の保育の会 保育会議、鎌田運営会議 情報連絡会 経営会議
6月		保育参観、個人面談（全Gr.）		前期保護者会 保育参観、個人面談	5 21 27	世田谷区園長会 砧地域保育ネット 砧地域私立保育園長会	5 15 13 19 20	保育会議、宇奈根運営会議 新人ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修① 情報連絡会 経営会議・園長会 嬉泉の保育の会
7月	4 5 12 24 25	全園児健診 七夕 お泊り会（～7/13、5歳児Gr.） 定例訪問（区） 一般指導検査（区） 保育参観、個人面談（全Gr.）	4 12 27	全園児健診 お泊り会（～7/13、5歳児Gr.） 夏祭り（本園）	30	世田谷区園長会	3 4 17	保育会議、鎌田運営会議 情報連絡会 経営会議 嬉泉の保育の会→中止
8月			3	夏祭り（分園）			7 8 22 21	保育会議、宇奈根運営会議 情報連絡会 嬉泉の保育の会 経営会議、園長会

9 月	3	引継ぎ訓練 保育参観、個人面談	2 28	引継ぎ訓練 運動を楽しむ会	3 26	世田谷区園長会 砧地域私立保育保育園長会	4 7 12 18 30	宇奈根/鎌田運営会議 新人ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修② 情報連絡会、保育会議 経営会議 中間計画会議（保育）
10 月	2 12 25 29 30	稲刈り（5歳児Gr.） 運動を楽しむ会(4.5歳児Gr.) 親子交流会（1歳児Gr.） 遠足（2歳児） 第三者評価（リッコラボ） 保育参観	2 31	稲刈り（5歳児Gr.） ハロウィン 遠足	3 10	世田谷区園長会 要保護児童支援砧地域業議会	2 7 10 17 23	保育会議、宇奈根運営会議 財政援助団体等監査（保育） 情報連絡会 嬉泉の保育の会 経営会議
11 月	7 8 14 15 21 22 20 27	遠足（4歳児） 親子交流会（0歳児Gr.） 全園児健診 親子交流会（2歳児Gr.） 遠足（3歳児Gr.） 保育サポート訪問（区） Ｋ-Ｃｕｐ（5歳児Gr.） Ｋ-Ｃｕｐ（5歳児Gr.） 保育参観	13 14 20	Ｋ-Ｃｕｐ（5歳児Gr.） 全園児健診 Ｋ-Ｃｕｐ（5歳児Gr.） 遠足	14 22	世田谷区園長会 砧地域私立保育園長会	6 14 14 20 21	鎌田運営会議 宇奈根運営会議 情報連絡会 経営会議 嬉泉の保育の会
12 月	6 5 20	親子交流会（3歳児Gr.） Ｋ-Ｃｕｐ表彰式（5歳児Gr.） クリスマス会 保育参観	5 25	Ｋ-Ｃｕｐ表彰式（5歳児Gr.） クリスマス会	3	世田谷区園長会	4 12 18 19	鎌田/宇奈根運営会議 情報連絡会 経営会議、園長会 嬉泉の保育の会
1 月		後期保護者会（全Gr.）	6	正月遊び 後期保護者会	8 16 17	世田谷区園長会 砧地域保育ネット 砧地域看護師会	8 9 15	保育会議、宇奈根/鎌田運営会議 情報連絡会 嬉泉の保育の会

							16 29	経営会議（人事調整会議①、他） 計画会議（保育）
2 月	3 12	節分 K-CUP 1DAY ﾄｰﾅﾒﾝﾄ（5歳児Gr.）	3 12 28	節分 K-CUP 1DAY ﾄｰﾅﾒﾝﾄ（5歳児Gr.） 進級式（本園） 後期保護者会	3 21	世田谷区園長会 砧地域私立保育園長会	5 6 13 19 20 21	保育会議、宇奈根/鎌田運営会議 経営会議（人事調整②） 情報連絡会 経営会議（人事調整③） 嬉泉の保育の会 経営会議・園長会
3 月	3 8 13 14 18	ひな祭り 卒園式(4.5歳児Gr.) 進級を祝う会（2歳児Gr.） 卒園遠足(5歳児) 進級を祝う会（3,4歳児Gr.）	3 6 7 8	ひな祭り 進級式（分園） 進級式（分園） 卒園式(4.5歳児Gr.) 卒園遠足	4	世田谷区園長会	1 5 5 12 13 27	全体職員研修（まとめ） 保育会議、鎌田運営会議 経営会議（人事調整④） 宇奈根運営会議 情報連絡会 嬉泉の保育の会
備考	※誕生会、身体測定、避難訓練（月１回）　※乳児健診（月２回）　※全園児健診（年２回）				※職員・給食会議(各月１回)			

事業拠点組織図（嬉泉の保育）